

2009年3月15日主日礼拝

司 会 ①梅津兄 ②森屋兄 ③鷺沢兄

奏 楽

祈 禱 ①倉知兄

②高木師

賛 美

讚美歌66番

(地上では旅人)

(そば近くおらせたまえ)

「3つの愛」

聖 書

コリント人への第一の手紙15章55～58節

音 楽

① 坪井永城師

②③ 宮川由起子姉

メッセージ

「復活力」 倉知契副牧師

賛 美

「我らはつねに勝利」(516・献金)

頌 栄

「イエスは主(アーメン)」

祝 禱

大川従道牧師

【大和ニュース】

- ・ 本日午後1時半より「パッション」(メル・ギブソン監督)上映。無料。
- ・ 本日、入門Ⅲ、SS教師会、GM、ナオミ、ハンナ、VIP日吉あり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！中国宣教の竹内先生が来られます。水曜夜と木曜朝。
- ・ 福音礼拝は、火曜夜2時半。説教は坪井永城副牧師。
- * 久々の特別按手祈禱会は、金曜(春分の日)夜7時より。説教は大川牧師。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜6時50分。説教は森屋幹補教師。
- ・ 土曜スクールは、子供のための伝道会です。土曜9時15分。森チャペルにて。
- ・ 来週は、教会総会です。代議員は必ず資料持参でご出席下さい。

「なぜなら、復活は確かであり、主のための働きが、決して
むだ骨に終わらないことを、あなたがたは知っているからです。」
(第一コリント十五の五十八 L・B)

石の枕

先週の婦人会の昼食時に「早春賦」をきちんと歌えず恥しかった。日本人として知っておくべき美しい詩ですね。

春は名のみ風の寒さや 谷のうぐいす 歌はおもえど
時にあらずと 声もたてず 時にあらずと 声もたてず

日本文化のわびさび、奥床しさ、謙譲の美德等々を理解した上で、西洋化されない「キリスト道」を大切にしたいものです。茶道、書道、華道、香道、剣道、柔道等々、皆「道」がつく。(そうそう「従道」も忘れてはいけな！) イエス様ご自身が「私は道である」(ヨハネ14の6)と言われた。

「欲深き人の心と降る雪は、積りにつれて、道を忘れる」(古今亭志ん朝の「夢金」の枕)。本当の「人の道」は、聖書から学ぶ。イエス様の道を歩めば間違いはない。その点私たちは、本当の幸せ者である。ヤコブ1の15、16。

以下は、少笑の世界。(礼拝中読まないで下さい。)朝日歌壇の番外地より。
・おばさんはおばさんなれどおばさんにおばさんなんていわれたくなし
・父の日に金をせびりに子の来たる 地震、雷、火事、息子なり
・定年後上司はいないはずなのに 気がつけば孫の部下になりおり

投書(笑)欄より。テーブルの上に、夫の書きかけのアンケート用紙があった。何げなく見てみると、退職した夫は、職業欄に「家事全般」と書いている。戻ってくる前に、「家事見習い」と書き直しておいた。

藤木正三先生の断想より。社会的に不平等な問題がさまざまにあります。それを除去する努力は、勿論なされねばなりません。しかし、そういう努力だけが問題に対する唯一のものと思わないようにしましょう。不平等を除去する努力の他に、不平等を問題にしない努力もあるのです。というと、不平等を感じないように心を麻痺させることだと批判されるかも知れませんが、そうではないのです。それは、人間にとって一番大切なものを求め、それに集中することで心を軽やかにすることなのです。軽やかな心と麻痺した心とは、似て全く異なるものであります。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:マルコ15章～ルカ2章 Bコース:申命記26章～ヨシュア記6章